

自立支援協議会 相談支援部会 議事録

日時：令和3年6月11日（金）15：30～17：00

場所：今治市総合福祉センター2階 障害者交流室

司会：今ねっと 記録：障がい者生活支援センター

参加者：10名

【参加事業所】

- ・障がい福祉課
- ・基幹相談支援センター
- ・今ねっと
- ・障がい者生活支援センター
- ・ときめき
- ・あみ
- ・発達支援センター
- ・上島町弓削総合支所住民課

○事務局より

今年度の相談支援部会は4月・5月は新型コロナウイルスの感染拡大期だったため中止。11月12日はセンター祭りのため、愛らんどが全館使用不可になる。→ときめきで開催予定。

2月は第2金曜日が祝日のため第1金曜日に変更。

○各事業所から報告

- ・障がい者生活支援センター

毎月、島しょ部巡回相談を行っており、年2回当事者相談員と合同相談を行っている。今年度はその1回でサロンを行う。島しょ部で該当する方がいたら声掛けをお願いしたい。

月2回、愛らんどで行っている絆の里は、4月、5月は新型コロナウイルスの感染拡大期だったため中止していた。6月からは通常通り再開予定。

6月21日13：30～15：30で高次脳機能障害家族交流会を行う。対象となる方がいたら声掛けをお願いしたい。

- ・ときめき

今年度も、相談員3名体制。6月はときめきで行う活動は新型コロナウイルスの感染予防のためほとんど中止。7月からは再開していくが、飲食を伴うものは中止。

2か月に1回家族相談事業を行っている。話をしたい方がいれば事前に申し込みが必要。日曜何でも相談も行っている。内容は障がい福祉に関するものでなくてもいい。当

日参加も可能。

- ・発達支援センター

保護者交流会は7月から再開する予定。

○地域生活支援拠点について

昨年度、相談支援部会で緊急時の受入体制の整備について話し合った。昨年度末、市内の計画相談事業所より緊急支援登録者情報を市に提出。市でまとめて基幹と情報共有している。

支援拠点に協力していただける短期入所施設、計画相談支援事業所に書類で届出いただき、参加しているという認識を持っていただきたいと思っている。様式は市で検討。書類を提出し、緊急受入体制ができれば、全体会で周知する。

その後、緊急で受入するための体験の機会や専門職養成についても検討したい。新たな拠点の機能に加えるかどうか話し合いたい。

緊急時の受入について役割などフローチャートをしてもいいかと思うが、相談支援事業所に負担がかかると思うので、市と基幹で連携してやっていけたらいいと思う。

昨年度末に提出された緊急支援登録情報は全体で20名程度。委託以外の指定相談事業所からも提出されている。リストをどういうふうに分析し、活用するかは市と相談。リスト追加について、更新は年1回か半年に1回程度は必要。新たにリストに追加したい場合は、随時基幹にデータで提出。基幹から市へ提出。

リストの活用方法、受入のための問題点、情報共有の方法、体験の機会・場の取り組みをどのようにしていくのかを話し合っしてほしい。

今年度の相談支援部会では、提出されている緊急支援登録者情報のリストの分析を行い、共通項を探して地域課題につなげていく。

○部会の開催の基準について

- ・5月末に出ていた感染対策期の間は部会は中止。

- ・6月から出ている感染警戒期の間は基本的に部会を行う。

状況を見ながら例外はある。(例：今治市内でクラスターが発生しているなどの場合は中止も検討)

- ・事業所で濃厚接触者や体調不良の方がいる場合は自主的に欠席してほしい。

→以上は6月23日の運営会で周知する。